



2005年12月7日

株式会社スリーエフ  
東日本旅客鉄道株式会社



## スリーエフ全店で

Suica(電子マネー)がご利用いただけるようになります

Suica エリア内でスリーエフが展開する全店で 2006 年秋を目処に順次、Suica (電子マネー)がご利用いただけるようになります。  
スリーエフ店舗での Suica へのチャージを検討してまいります。

株式会社スリーエフ(代表取締役社長 中居勝利)と東日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長 大塚陸毅)は、Suica による電子マネーサービスを、2004 年 11 月 30 日からスリーエフの関内駅付近 4 店舗とホテルメトロポリタンエドモント内 1 店舗の計 5 店舗に先行導入しておりますが、お客様からは「スピーディで手軽にお買い物ができる」と大変ご好評いただいております。

これらを踏まえ、スリーエフと JR 東日本は、首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)でスリーエフが展開する全店舗(11 月末現在 643 店舗)で Suica ご利用拡大の準備を進めることで合意いたしました。合意に至った内容の要旨は、以下の通りです。

### Suica 決済可能店舗の大幅な拡大

Suica(電子マネー)をご利用いただける店舗を、2006 年秋を目処に順次 Suica エリア内でスリーエフが展開する全店に本格拡大していきます。この本格拡大では、スリーエフ店舗の POS レジと連動した Suica 決済端末を設置しますので、これまで以上にスピーディなレジでのお支払いが可能となります。

### スリーエフ店舗での Suica へのチャージを検討

スリーエフ店舗での“Suica へのチャージ(入金)”についても検討を行い、Suica が街なかでもより便利にご利用いただける環境を作ってまいります。

Suica による電子マネーサービスは、2004 年 3 月の開始以来急速に普及を続けており、現在では電子マネー対応 Suica カードの発行枚数は、約 948 万枚に達し、ご利用件数は 1 日約 19 万件となっております。両社は、顧客利便性を追求し、さらなる Suica の普及を目指してまいります。